

全国瞬時警報システム (J-ALERT)

市では、6月1日から「全国瞬時警報システム (J-ALERT)」の運用を始めます。

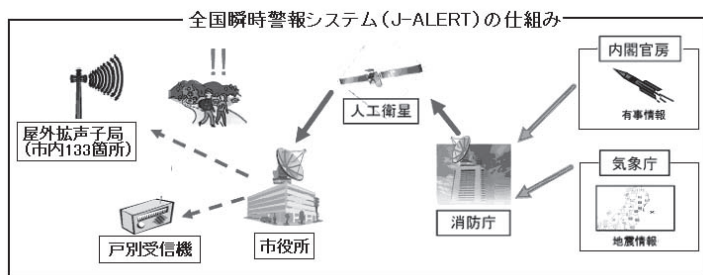
このシステムは、他国からの武力攻撃や大規模な地震など、対処に時間的余裕のない緊急事態等が発生した場合に、そうした情報を国が人工衛星を通じて全国の市区町村に送信し、市区町村の防災行政無線 (同報系) を自動的に起動させることにより、住民の皆さんへ瞬時に情報伝達するシステムです。

緊急情報を受信した場合、市内133箇所の防災行政無線屋外拡声子局および各支所では戸別受信機からも警報を放送いたします

緊急事態が発生し、住民の皆さんへ緊急情報が伝達されるまでの流れは次のとおりです。

■情報伝達の流れ

- ① 気象庁や内閣官房が緊急事態を把握し、消防庁に伝達する。
- ② 消防庁は人工衛星を通じて、緊急情報を市区町村に送信する。
- ③ 緊急情報を受信した市区町村の防災行政無線が自動起動する。
- ④ 住民の皆さんへ、防災行政無線屋外拡声子局や戸別受信機から警報によりお知らせします。



■警報の種別

このシステムで放送する警報などの種別は次のとおりです。

- 震度速報 (震度5弱以上の揺れがあった場合)
- 弾道ミサイル情報
- 航空攻撃情報
- ゲリラ・特殊部隊攻撃情報
- 大規模テロ情報
- 東海地震注意情報・予知情報

なお、内閣官房国民保護ホームページにより、国民保護に係る警報のサイレン音を試聴することができます。

内閣官房国民保護ホームページ (<http://www.kokuminhogo.go.jp>)

■その他

防災行政無線屋外拡声子局および戸別受信機を自動的に起動させるシステムのため、有事の際には、深夜などの時間帯を問わず警報が放送されます。

【問い合わせ】

本庁総合危機管理室
☎ 22-9640

「三重大学発産学官連携セミナー」 in伊賀(2009)を開催します

産学官連携の拠点となる三重大学伊賀研究拠点が本年4月から本格的に活動開始したことに伴い、本拠点の活性化と共同研究の促進による産業振興をはかるために「三重大学発産学官連携セミナーin伊賀2009」を開催します。

【とき】 7月3日(金)
午前10時～11時

【セミナー】 午後1時～

【ところ】

【見学会】 三重大学伊賀研究拠点
（産学官連携地域産業創造センター）「ゆめテクノ伊賀」内）

【セミナー】 ヒルホテルサンピア伊賀

【見学会】 三重大学伊賀研究拠点
（三重大学伊賀研究拠点）

【セミナー】 三重大学伊賀研究拠点
（三重大学伊賀研究拠点）

【内容】

基調講演① 『食品企業における品質保証と企業内分析センターの役割』

サントリー株式会社
品質保証本部・副本部長
安全性科学センター 所長
但馬 良一さん

基調講演② 『産学官連携による機能性食品の開発』

三重大学理事 副学長 (研究担当)
(三重大学社会連携研究センター長)

講演① 『伊賀市菜の花プロジェクトにおける産学官連携の現状と課題』

農林振興課 主幹 小林 康志
伊賀市産業振興部

講演② 『三重大学伊賀研究拠点の創設と展開』

三重大学大学院 生物資源学研究所 教授
(三重大学伊賀研究拠点所長)

【問い合わせ】

三重大学伊賀研究拠点
本庁商工観光課
☎ 41-1071
☎ 22-9672

